

Rotary
第2760地区



世界に希望を生み出そう

プライド
ブランド
未来へ!!

11

2023.月信

VOI.05

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER



2023-24 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760



2760

プライド
ブランド
未来へ!!



表紙のお話



名古屋城北ロータリークラブでは名古屋城に対し様々な関わりを持っています。毎年家族会で名古屋城振興協会に対し寄付金贈呈を行い、管理運営に僅かながらご支援もさせて頂いています。更に各年度内で本丸御殿において移動例会を開催し、加えて奉仕事業として担架及び車椅子を寄贈、定期的なメンテナンスも会員自ら汗を流し務めている次第です。

文・写真提供 東尾張分区ガバナー補佐 津坂守英

C contents

- 1 表紙のお話・目次
- 2 ガバナーズメッセージ
- 3 11月 ロータリー財団月間によせて
- 4 11月 世界インターアクト週間によせて
- 5 活動報告：9月21日 クラブ米山記念奨学委員長会議
- 6 活動報告：9月27日 クラブ青少年関連委員長会議
- 7 活動報告：9月29日 クラブ社会奉仕委員長会議
- 8 特集：東尾張分区 (12RC) 紹介
- 13 会員増強報告



ガバナー公式訪問のお礼

8月22日より始め10月25日をもって無事終了しました「ガバナー公式訪問」につきまして、まずは感謝の意を表したいと存じます。84クラブの会長、幹事の方をはじめ会員の皆様には大変お世話になり「感謝」「感動」等を感じた2か月強の代えがたい時でありました。改めてお礼申し上げます。私自身が一番、ロータリーとは何か、という事を勉強できた時であったと自負しています。そこで公式訪問において伝えなかった事や感想等を交えて今一度述べさせていただきます。

例会参加の前に「会長幹事懇談会」を開かせていただき、それぞれの会長・幹事の方のご意見を聞かせていただきました。そこでの共通の話題が「クラブを活性化したい」「会員を増強したい」という事です。悩みや問題点はクラブの大小に関わらず同じだと感じました。これについて明確な答え方はできませんでしたが、考えてほしい事は「クラブは誰のため存在しているのか」という事です。クラブは現会員の為に存在し、また将来会員となる人の為に存在しているという事を考えれば、自ずと今やらなければならない事や継続して取り組む事等が判るのではないのでしょうか、それをクラブ会員とよく話し合い会員の総意として、クラブ会員全員が取り組みれば必ず答えがでるのではないのでしょうか。

今年度のゴードンR.マッキナリーRI会長は言っています。平和や幸福は受身的なものではありません。ひとり一人が努力し、信頼を獲得し、粘り強く取り組まなければならないと。

クラブの活性化も同じです、何もせず、時が過ぎるのを待っているだけでは活性化はしません。会員ひとり一人の取り組み方次第なのです。ひとり一人の集合体がクラブです。皆さんなら必ずできます。

公式訪問時にも触れましたが「DEI」についてももう一度述べさせていただきます。多様性・公平さはロータリーの創立当初からの価値観であり、ロータリーの不変の文化であります。それぞれのクラブには長年培ってきた文化があり、その文化を変える必要はないと考えます。ゴードン会長も言っています、「継続と革新のバランス」が大事であり、いいものは継続しよう、その上で変えるべきことは変えよう。世代間のギャップがあることは分かります。変わりつつある今の時代を考え世代を超えた関係性を作り出さなければなりません。古き良き時代の遺産も大切にしながら、それぞれのクラブにあった新たな文化を作ることが大事ではないのでしょうか。その上で会員個々が歓迎され、尊重されるインクルーシブな環境作りが必要なのです。84クラブが全て同じ「DEI」を目指す必要はありません。格式を重んじるクラブもあれば柔軟な考えで運営するクラブもあっていいのです。

本年度地区方針「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!」も上記の事から生まれました。会員ひとり一人がロータリー会員である誇りを持てば、クラブへの帰属意識が生まれ、クラブ内の居場所を創り出すことができます。会員の集合体であるクラブは全ての会員が自分らしくいられる包括的な環境作りに注力すれば、クラブの地域内での存在価値が高まり、それが奉仕に繋がる。それが未来の希望となってクラブの推進力になるものとして掲げました。公式訪問を終えてこれが夢でなく現実的なものと確信しました。



2023-24年度 ガバナー 酒井 法丈



財団をクラブ活性化に

「世界に良いことをしよう」そのためには資金が必要です。日本、地区の目標として年次基金寄付150ドル/人、ポリオ寄付30ドル/人を目標に集めています。昨年度は残念ながら年次基金寄付は目標達成できませんでした。ポリオ寄付はロータリーで5000万ドル集めるとビル&メリндаゲイツ財団より1億ドルの上乗せがあります。現在円安で非常に寄付を集めにくい環境ですが目標達成にご協力をお願い申し上げます。

さて、PHS、PPSについてご存知でしょうか。PHSはポール・ハリス・ソサエティの略で、毎年1000ドルを寄付すると宣言した方を認証するプログラムです。PPSはポリオプラス・ソサエティの略で、ポリオに毎年100ドルを寄付すると宣言した方を認証するプログラムです。ぜひご入会いただきますようご案内申し上げます。

『ポリオは発症例が少なくなったのに、まだこれまでと同じように寄付を集めるのか』と質問されますが、地球上で一人でも感染者がいれば、世界の新生児4億人にワクチン投与をしなければなりません。従って世界人口も増えていることから多大な資金が必要とされています。引き続き「あと少し」にご協力をお願い申し上げます。

資金集めにもう一つ「恒久基金」のプログラムがあります。草花に撒く水を年次基金寄付とするならば、貯水槽に貯めておく水が恒久基金寄付で、その財源は使わず、その投資利益のみDDFに還元しています。こちらもご協力をお願い申し上げます。

財団はお金を集めることと同時に地区補助金、グローバル補助金による奉仕事業、奨学生、VTTなどの活動を行っています。特に地区補助金についてはローターアクトクラブも申請できるようになりました。わからないことがありましたらロータリー財団委員会までお問い合わせください。

地区ロータリー財団委員長 高山 景一 (豊橋RC)

2023-24年度の補助金財源(概算) \$
年次基金寄付+恒久基金の活用
ロータリーカードのご紹介
ロータリー財団委員会からのメッセージ
世界を驚かすロータリアン

R1第2760地区パンフレット

ロータリー財団委員会からのお願い
あなたの寄付がどのように使われました(2022-23年度)
地区補助金
奨学生
ロータリー財団委員会からのお願い
あなたの寄付がどのように使われました(2022-23年度)

R1第2760地区パンフレット



第2760地区のロータリアンの皆さま、日頃は地区インターアクト委員会の活動にご理解とご協力を賜りましてありがとうございます。

インターアクトクラブは、ロータリーが提唱する12歳から18歳までの青少年のための社会奉仕クラブです。第2760地区では1964年10月に豊川高等学校に初めて誕生してから凡そ60年、現在は19クラブに所属する約500名のインターアクター達が積極的にボランティア活動他を行っています。



ブリスベン市街を望む

今年度は海外派遣研修を4年ぶりに実施することができました。参加されたインターアクター達は3年分の先輩達の悔しい想いを背負いながら、ホームステイや海外交流の経験を積みリーダーシップや国際感覚を学ぶことができました。

一方で、コロナ禍の3年はインターアクトの活動自体そして高校のクラブ活動の継承・継続性に直接に影響があっただけでなく、顧問をはじめとしたインターアクトクラブの在り方への問題も浮上させました。顧問の先生方にとってはインターアクトの活動はあくまでも『業務』としての学校の部活動の一環であり、土日を中心としたボランティア活動は昨今のワークライフバランスの観点から消極的にならざるを得ないという問題が表面化しています。これは次の顧問先生の成り手がいないという事態にも繋がりがねません。こうした難題に対し、ロータリアンの皆さまと一緒に少しでも解決につなげていければと思っております。

生徒たちは、インターアクトの活動を通じて、リーダーシップ力や誠実な人格を高め、他者を尊重することの大切さや思いやりの心を学び、更には積極性・責任感を身につけて人間力を向上させています。我々ロータリアンにとって、短期間で彼らが成長する姿を目の当たりにすることは青少年奉仕の醍醐味でもあります。

提唱ロータリークラブの皆様、地区ロータリアンの皆様のご支援ご協力を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

地区インターアクト委員長 **大塩 啓太郎**
(豊橋RC)



現地UIL校卒業式



年次大会結団式



ガバナー 活動報告

9月21日 クラブ米山記念奨学委員長会議



今年度のクラブ米山記念奨学委員長会議は9月21日(木)にホテルメルパーク名古屋にて開催をいたしました。

クラブ米山奨学委員長会議の目的は、米山記念奨学事業の現状を理解いただくとともに、更なる理解促進、寄付の増大、奨学生の世話クラブ依頼を目的として開催されています。

クラブ米山奨学委員長を初めクラブ会長・幹事・カウンセラーの方々、奨学生・指導教員の方にもご出席いただき地区米山記念奨学事業における2760地区の現状、奨学生選考と奨学制度、世話クラブとカウンセラー制度、寄付金と表彰制度についてご説明申し上げました。

今年度は、よねやま親善大使のウエンブウェベスマナサーラ様より米山奨学事業の素晴らしいご講演を頂きました。

今回の会議により、クラブ委員長の米山記念事業への理解が深まり、クラブに戻り会員の方々にもご理解いただけるよう、活動をお願いいたします。

クラブ米山奨学委員長会議終了後は第27回米山奨学生学友(愛知)総会が米山学友会中心に開催されました。

その後、全員で懇親会を米山奨学生・指導教員・米山学友も一緒に総勢約230名にて開催しました。



講師 よねやま親善大使 ウエンブウェベスマナサーラ様



会議風景

地区米山記念奨学委員長 **大橋 均**
(知立RC)



全体写真



ガバナー 活動報告

9月27日 クラブ青少年関連委員長会議



クラブ青少年関連委員長会議が9月27日名鉄
グラントホテルにて今回は地区内クラブ会長エレ
クト、青少年奉仕委員長に出席して頂き出席者は
140名で行われました。

主管は地区ロータリー奉仕委員会が行い議事
としては青少年奉仕活動に参加するクラブを増や
す目的で行われました。現在当地区での活動クラ
ブは全体の約50%です。

未活動のクラブの理由としては、『青少年活動
の詳細がわからない』、『活動を経験したが問題が
あり継続できなかった』、『検討したいが活動の手続き等がわからない』等の声を聞き、インターアクト(大塩委員長)、ローターアクト(山田委員長)、RYLA(田中委員長)、青少年交換(加藤委員長)各地区
委員長から活動の現状報告と新規の活動手続き方法などの発表がありました。

その後テーブルディスカッションとして青少年奉仕の議論がファシリ
テーターの元に行われ活発な意見が交わされました。内容は後日関係
者に配布の予定です。

今回はローターアクトより川村地区RA代表、地区の社会奉仕、職業
奉仕、国際奉仕、学友会の各委員長にも参加をいただきました。

ロータリーの青少年奉仕活動は20年30年後の立派な日本を作る各
分野のリーダーを育てる活動です。少子化が深刻な中、貴重な10代20
代の青少年を各分野のリーダーであるロータリアンが育てる活動であ
ります。皆さんと未来の地域、日本、世界を考えながら青少年奉仕活動
が前進することを願っています。



酒井法文ガバナー挨拶



長瀬輝代之地区ロータリー奉仕委員長挨拶

地区ロータリー奉仕委員長 **長瀬 輝代之**
(名古屋守山RC)



川村祥恩地区RA代表挨拶



青少年奉仕関連の地区委員長より活動報告および手続の説明等



ガバナー 活動報告

9月29日 クラブ社会奉仕委員長会議



令和5年9月29日(金)名鉄グランドホテルにて、第一回クラブ社会奉仕委員長会議が行われました。酒井ガバナー、加藤ガバナー補佐、長瀬地区ロータリー奉仕委員長出席のもとおよそ90名の出席者の中、酒井ガバナーのご挨拶で始まり、その中で、社会奉仕が奉仕活動の中心であり役割も大きいとお話をされました。会議は続いて、特定非営利活動法人ぷくぷくばるーん代表の方から活動の様子を事細かくお話をして頂きました。ぷくぷくばるーんは元患者家族が中心となり、小児病棟を訪問して入院している子ども達や付き添う家族に笑顔と楽しい刺激を届ける活動をされています。これまでの現場での並々ならぬご苦労と喜びなどを熱く語られました。続いて、藤野地区補助金委員長に補助金と社会奉仕活動と題してお話をしていただきました。ロータリー財団の生い立ちから補助金の種類、そして申請方法に渡りお話をいただき、補助金を使っの社会奉仕活動がどれだけ大きなことが出来るかの説明もしていただき、もっと補助金の申請をして欲しいと強く語られました。続いて愛知県環境局環境政策部から職員の方を講師としてお招きし愛知県の企業、団体等を巻き込んだ県内の環境保全活動の具体的な実例や取り組みについてご紹介していただきました。続いて、地区内の江南RC、名古屋千種RC、名古屋錦RC、岡崎東RCの4クラブによる社会奉仕活動の実例発表をしていただきました。最後に加藤ガバナー補佐による講評で会議は終わりました。会議後は懇親会も行われ、有意義な委員長会議になりました。

この会議で、各クラブの委員長が、他クラブの活動を知ることにより、新たな奉仕活動のヒントにいただき、あらゆる意味で効果的な社会奉仕活動が出来ると確信しています。

地区社会奉仕委員会としては、各クラブの活動状況をまとめ、発信を行ってまいりますので、引き続きご協力を宜しくお願いいたします。

地区社会奉仕副委員長 **八木 生義**
(名古屋名東RC)



酒井法文ガバナー挨拶



加藤久雄地区社会奉仕委員長挨拶

東尾張分区紹介



東尾張分区ガバナー補佐

津坂 守英

(名古屋城北RC)

東尾張分区には12のクラブが存在します。今はクラブのテリトリー概念も緩和されました。それでも当地区には陶芸の故郷があり、古きを訪ねれば古戦場跡や名城も揃っています。加えて現代において欠かせることのできない空港も存在し、特色豊かな地区といえます。こういった背景のもと、各クラブはそれぞれの地域色を生かした奉仕活動を行っており、更にはオンラインを主とした新しいタイプのクラブも頑張っています。コロナも次の段階へと移り、今まで出来なかった他クラブ訪問も可能となってきました。是非当東尾張分区へのメッセージをお勧めします。



せともの祭り



犬山 入鹿池



鯉のぼりの糊を落とす作業である「のんぼり洗い」は、岩倉五条川の初春の風物詩となっています



愛知県の無形民俗文化財 長湫の警固祭り



尾張旭市の棒の手



小牧城

瀬戸ロータリークラブ

会長 青山 稔

幹事 鈴木 光彦

瀬戸RCは名古屋市から北東20kmにあるやきものの街、瀬戸市にあります。将棋の藤井聡太さんの故郷でもあります。青山稔会長のもと会員54名。2760地区でも老舗クラブとして、ベテランから若手まで年齢、職業共にバランスのとれたクラブだと思えます。

今年度の重点活動は下記の通りです。

①今年4月に発足した「瀬戸RC学友会」(米山を中心とした当クラブがお世話した学友)を恒久的に発展すべく、スタート年度として親睦行事への参加、定期的な便りを発行する。

②瀬戸市とのコラボでの継続事業RYCGA(Rotary Youth Computer Graphics Award)への協賛・表彰を通じて将来を担う若者の技能向上を応援する。

③親睦行事を毎月実施!
会員が顔を合わせ、語り合い、笑い合える機会を多く作る。

④特に女性会員の増強に力を入れたい。



モーニング親睦会



会員家族交流会

犬山ロータリークラブ

会長 稲垣 圭次

幹事 小川 誠

当犬山クラブは「シンプルに実践」をテーマに活動しています。

犬山市・扶桑町にある6中学校に、「働くとは・『未来問活』みんなはどう生きるか」と題して各学校に合わせたキャリア教育の一助となるよう、会員による職業観・人生観を交えた授業をしています。それは会員自身の見つけ直しにも繋がると考えます。

親睦活動にも力を入れています。

8月にはバーベキュー家族例会(夜間)を開催し、会員の鮎釣り仲間が清流長良川で釣った鮎を塩焼きにし、皆に提供しました。また有志による郡上踊り、プロ野球観戦といった新たな試みにも力を入れています。



地区補助金事業
「働くとは・未来問活 みんなはどう生きるか」
(23.07.13)



23-24 BBQ例会 (23.08.22)

江南ロータリークラブ

会長 富田 清孝

幹事 木本 寛

江南ロータリークラブでは、富田清孝会長の下でクラブ方針「より楽しく、よりあたたかく、そして更なる活性化を」に基づく活動を展開しています。

新型コロナウイルスが蔓延して4年が経過しました。江南ロータリークラブでは蔓延前の状態に活動を戻し、RIのテーマである「世界に希望を生みだそう」により沿う活動を展開して行きます。

江南ロータリークラブでは、地区補助金事業の江南子ども食堂事業、江南市地域交流センター新設記念品の贈呈等を行っており、こうした地域の発展等に尽くす奉仕活動にも重点を置いております。



ソーマキューブ



子ども食堂とかき氷

小牧ロータリークラブ

会長 小谷 達也

幹事 清水 潤

大河ドラマ「どうする家康」で描かれていた「小牧長久手の戦い」をご存じの方多いのではないのでしょうか。その歴史的戦(いくさ)があった地にクラブ拠点を置いていることに私たちは誇りを持っています。本陣があった小牧城は濃尾平野を一望でき織田信長が「魅せる城」として築き徳川家康が「守る城」として進化させ今は歴史資料館として市民憩いの場となっています。

今年度はロータリー財団地区補助金事業として「小牧RC少年野球教室」を開催します。この事業を通じ青少年奉仕と社会奉仕の両面から社会に働きかけています。青少年の運動機能向上とともに地域社会活性化を目指します。何と言っても元プロ野球選手を招き直に話せることに私たち自身がワクワクしています。メンバー向けクラブ内事業としては「航空自衛隊小牧基地」例会を開催します。日本でここにしか配備されていない輸送機C-130、KC-767にふれます。合わせて管制塔の現場見学も予定しています。これをきっかけに一人ひとりが国防を考え職場や家庭や地域社会に帰って少しでも日本のリアルを伝えます。本活動の他に親睦のための麻雀同好会とグルメ同好会があります。麻雀同好会はこれから麻雀始めたい、ボケ防止に麻雀やってみみたい方をメインにやっています。グルメ同好会は東に旨い魚があると聞けば行き西に旨い酒があると聞けば行き春夏秋冬を味わっています。今年度スローガン「縁・運・恩」を言葉に縁を結び運を招きその恩返しをしながら私たちはロータリー活動を楽しんでいます。



小牧RC例会写真



小牧RCグルメ同好会写真



小牧RCグルメ同好会写真

春日井ロータリークラブ

会長 古屋 義夫

幹事 速水 敬志

本年度、春日井ロータリークラブは55周年を迎えます。

また、春日井市も市制80周年という事もあり55周年記念の共催事業を開催いたします。

内容と致しましては、2023年11月25日(土曜日)に『健康都市かすがいを創るために』と題した記念講演会を開催します。

メインの講演はIPS細胞研究所所長の高橋淳先生をお願いをいたしノーベル賞受賞者の山中伸弥先生もビデオレターにてご参加くださいます。

また日頃より春日井市民の命を守ってくださっている春日井市民病院院長の成瀬友彦先生、そしてロータリーインターナショナルが世界の子供の為に30年以上活動を続けている「ポリオ根絶」についてはポリオフリー活動では超ご高名な松本祐二パストガバナーに特別講演をお願いしました。

他にも、セブロータリークラブ様の協力を得て、一時コロナで止まっていたフィリピンの子供達への支援事業も再会を検討しております。

様々な活動を今後も展開してまいります。

よろしくお願い申し上げます。



春日井RC職場例会集合写真

尾張旭ロータリークラブ

会長 菊田 利昭

幹事 谷口 亜弥

我々尾張旭ロータリークラブは、人間関係がとても良好で、家族や仲間を大切にする、更には奉仕の志ある素晴らしいロータリアンの集まりだと感じています。親睦会の出席率も高く、常にこれからのクラブ運営について仲間同士で熱く語り合っています。

本年度の当クラブの課題として、引き続き、伝統の継承、新たな奉仕事業の模索、会員増強があります。今年は特に会員増強に力を入れ取り組んで参ります。

昨年は、地元旭野高校への図書贈呈や、共生社会をテーマにしたイベントへの協賛等、新しい奉仕事業にも参入し、充実した実り多き一年になったと実感しております。また、今年度は8月よりデンマークからの交換留学生を受け入れ、留学生と交流を深めたり、近隣のロータリークラブの親睦会に参加したりと、外にも目を向け活発に活動を行っております。

2023-24年度も引き続きチームワークを大切に、楽しく明るく前向きに、何事もこのクラブチームで乗り越え、達成していきたいと考えております。

更なる飛躍を目指し素晴らしい一年にいきたいです。



尾張旭RC集合写真

名古屋空港ロータリークラブ

会長 阿萬 裕子

幹事 伊藤 康司

私たち名古屋空港ロータリークラブは来年度創立50周年を迎えます。これも諸先輩の方のご努力と感謝しています。大きな特徴としては1996年当クラブが発起クラブとなって所在地域に空港がある8つのロータリークラブで空港フォーラムを毎年開催し全国のロータリアンと交流を続けています。また、4つの海外姉妹クラブと提携し交流を深めています、特にマカティウエストロータリークラブとは相互訪問が毎年の恒例行事となっています。



マカティウエストRC創立53周年式典(2022.11.26)

otary 第24回 全国空港ロータリークラブフォーラム



第24回空港フォーラム(成田コスモポリタンRC於)

瀬戸北ロータリークラブ

会長 伊藤 京子

幹事 加藤 昇男

設立来初の女性会長伊藤京子率いる本年度瀬戸北RCは、“地域とともに未来を築こう”～ファミリーを大切に～をテーマとした地域貢献事業を基軸に、前年度入会した12名とベテランメンバーとの融合を図りつつ、RCの根幹である規律ある例会運営や友好クラブとの交流事業を通して魅力発掘に努め、未来につなげていくことが大切であると考えております。

本年度の主な事業

1. 新地区補助事業「河原でアート」2023年11月4日(土)

街の中心を流れる瀬戸川を題材に、地域の方々と共に風化しつつあるベンチの再生とカラーペインティングで環境美化整備を行い、地域との連帯感の構築を目指します。

2. 創立45年記念例会 2023年10月28日(土)
創立45年の節目を迎える本年は、友好3RC合同の記念例会を行います。



職場例会「介助犬総合訓練センター～シンシアの丘～」

岩倉ロータリークラブ

会長 深石 公彦

幹事 深見 早恵

岩倉ロータリークラブは今年で45年になります。

岩倉市、五条川「さくら並木」は日本の「さくら名所100選」に認定されています。本年度地区補助金を活用して看板を作成しております。

毎年行っている例会を紹介します。今年で19回目の早朝座禅例会で、毎年7月の最終日曜日朝6時から元会員のお寺で座禅を行っております。早朝です。とてもすがすがしい気持ちでいっぱい、蝉の鳴き声が印象的です。座禅後お寺で朝食を頂きます、これがまた大変美味しい食事です。毎年楽しみのひとつです。



早朝座禅例会



2023-24年度地区補助金事業 看板



名古屋城北ロータリークラブ

会長 山田 恭敬

幹事 奥村 一憲

名古屋市、豊山町、小牧市、春日井市など名古屋城を中心に仰ぐクラブです。会員数は28名といささか少数ではありますが、皆さん積極的に活動に参加していただき非常にアットホームなクラブです。今年のテーマを「温故知新」と決め、古き良き時代のロータリークラブの活動を振り返り、新しい時代において今何ができるのか、何をしなければならないのかを考える1年にしたいと思っています。ここ数年は障がい児ダンスサークルの皆さんを応援したり、名古屋城北という名の通り、年に数回は名古屋城本丸御殿の中で例会を開催しており、その都度寄贈した車いすのメンテナンスを行ったりしています。本年はガバナー補佐輩出クラブでもありますので、IMホスト開催などやること満載の1年です。



名古屋城へ車いすの寄贈



名古屋城本丸御殿での例会の様子

愛知長久手ロータリークラブ

会長 伊藤 広治

幹事 小笠原 多恵

私たちのクラブは会員16人と決して人数的にゆとりはありませんが、すべての会員が毎年役割を持ち様々な経験が出来るという点で一人一人の存在意義が高まっております。

今年度も会歴の若い会員が幹事や役員として理事会をけん引していくことと思われます。さて、我々のまち長久手市はここ数年住みやすい、住みたいまちランキングでは常に上位にあり、ジブリパークもオープンレインバウンドも復活し相変わらずの人気を保ち、愛知県初の女性市長も誕生して明るいニュースに溢れています。しかしながらその裏で多くの課題と隙間が生まれたことも事実です。その様々な課題の中から毎年、いくつかの事業活動を行っております。米山奨学生を受け入れ地域活動を体験しながら自身の勉学に励んでいただいたり、放課後クラブにフードバンクの支援物資を運んだり一緒に餅つき等のイベントをしたり農業体験と食育を行うなど少人数ながらもやれることを模索しています。

今年度は特に未来に向けて増強委員会と戦略委員会をクラブ全体の協力で推し進めていきたいと考えております。人とビジョンの無い組織は継続が難しく、その両立をもって組織が強化され、存在意義が高まると考えます。新たな人の力とビジョンをもって未来に進むクラブをつくる一年といたしますのでよろしくお願いいたします。



夜間例会にて

愛知ロータリーEクラブ

会長 山下 惟人

幹事 天野 元成

愛知ロータリーEクラブは、月に2回のWEB上の例会に加えて、月に1回は必ず顔を合わせての対面の実例会や奉仕活動を行っています。

WEB例会では、会長挨拶、幹事報告、会員卓話、委員会報告が掲載され、会員は、例会内容を確認し返信をすることで出席となります。

WEB例会に加え、実例会や奉仕活動を毎月行い顔を合わせることで、会員相互の懇親を図っております。会員同士が親しくなり有意義な奉仕活動を行うには、対面での例会はとても重要です。

掲載の写真は9月9日に久屋大通庭園フラリエで開催の『伊藤圭介生誕220年記念行事』<東山植物園・久屋大通庭園・鶴舞公園主催>に2760地区13クラブと協賛した植栽奉仕活動の様子です。



地区RCの皆さんと楽しい植栽



フラリエでのガバナー補佐訪問

2023-24年度 会員増強報告(2023年9月末)

クラブ名	7/1	7/31	9/30	9/1-9/30	9/1-9/30	9/30	9/1-9/30	9/1-9/30	9/30	
	会員数 (加退会含む)	会員数	男性会員数	男性入会	男性退会	女性会員数	女性入会	女性退会	会員数	
南尾張分区	半田	57	57	51	0	0	6	0	0	57
	常滑	32	34	34	0	0	0	0	0	34
	東海	39	40	38	0	0	2	0	0	40
	東知多	20	20	19	0	0	1	0	0	20
	半田南	30	30	29	0	0	1	0	0	30
	大府	20	21	21	0	0	0	0	0	21
	6RC	198	202	192	0	0	10	0	0	202
西尾張分区	一宮	109	111	110	0	0	1	0	0	111
	津島	53	53	48	0	0	5	0	0	53
	尾西	19	19	18	0	0	1	0	0	19
	一宮北	35	36	30	0	0	6	0	0	36
	稲沢	54	56	51	0	0	5	0	0	56
	あま	65	64	60	0	0	4	0	0	64
	名古屋清須	33	35	33	0	0	2	0	0	35
	尾張中央	27	27	27	0	0	0	0	0	27
	一宮中央	37	37	35	0	0	2	0	0	37
	9RC	432	438	412	0	0	26	0	0	438
	東尾張分区	瀬戸	50	54	51	0	1	2	0	0
犬山		47	50	50	0	0	0	0	0	50
江南		48	49	48	0	0	1	0	0	49
小牧		26	26	23	0	0	3	0	0	26
春日井		50	52	51	0	0	1	0	0	52
尾張旭		20	21	18	0	0	3	0	0	21
名古屋空港		51	52	48	0	0	4	0	0	52
瀬戸北		52	52	47	1	0	6	0	0	53
岩倉		8	8	7	0	0	1	0	0	8
名古屋城北		28	28	23	0	0	5	0	0	28
愛知長久手		14	16	12	0	0	4	0	0	16
愛知ロータリーE		13	15	12	0	0	3	0	0	15
12RC		407	423	390	1	1	33	0	0	423
西名古屋分区		名古屋	173	174	172	1	0	3	0	0
	名古屋西	84	89	88	0	0	1	0	0	89
	名古屋南	103	104	104	0	0	0	0	0	104
	名古屋みなと	56	58	57	1	0	2	0	0	59
	名古屋東南	93	99	85	0	1	13	0	0	98
	名古屋中	131	132	134	2	0	0	0	0	134
	名古屋瑞穂	66	69	69	0	0	0	0	0	69
	名古屋大須	59	62	57	1	0	6	0	0	63
	名古屋栄	98	101	100	0	1	0	0	0	100
	名古屋名南	46	47	42	1	0	6	0	0	48
	名古屋名駅	78	82	72	0	0	10	0	0	82
	名古屋丸の内	43	43	36	0	0	7	0	0	43
	中部名古屋みらい	18	18	14	0	0	4	0	0	18
	名古屋宮の杜	68	69	66	1	0	6	2	0	72
14RC	1,116	1,147	1,096	7	2	58	2	0	1,154	

2023-24年度 会員増強報告(2023年9月末)

クラブ名	7/1	7/31	9/30	9/1-9/30	9/1-9/30	9/30	9/1-9/30	9/1-9/30	9/30	
	会員数 (加退会含む)	会員数	男性会員数	男性入会	男性退会	女性会員数	女性入会	女性退会	会員数	
東名古屋分区	名古屋北	105	112	111	2	1	2	0	0	113
	名古屋東	81	79	79	0	0	1	1	0	80
	名古屋守山	49	50	41	0	0	9	0	0	50
	名古屋和合	81	85	85	0	0	0	0	0	85
	名古屋名東	59	60	49	0	0	11	0	0	60
	名古屋名北	30	29	22	0	0	7	0	0	29
	名古屋千種	28	28	28	2	0	2	0	0	30
	名古屋昭和	50	51	47	0	0	4	0	0	51
	名古屋錦	35	35	25	0	0	10	0	0	35
	名古屋東山	23	25	19	0	0	6	0	0	25
	名古屋葵	18	19	18	1	0	2	0	0	20
	名古屋アイリス	27	28	15	0	0	13	0	0	28
	12RC	586	601	539	5	1	67	1	0	606
東三河分区	豊橋	111	112	107	0	0	5	0	0	112
	蒲郡	57	58	56	0	0	2	0	0	58
	豊橋北	54	54	51	0	0	3	0	0	54
	豊川	69	71	71	1	0	1	0	0	72
	田原	33	36	35	0	0	1	0	0	36
	豊橋南	54	54	50	0	0	4	0	0	54
	新城	41	41	38	0	1	2	0	0	40
	渥美	32	33	33	0	0	0	0	0	33
	豊川宝飯	72	72	68	0	0	4	0	0	72
	豊橋ゴールデン	55	56	54	0	0	2	0	0	56
	田原パンフィック	36	39	38	1	0	2	0	0	40
	豊橋東	53	52	49	1	0	4	0	0	53
	12RC	667	678	650	3	1	30	0	0	680
西三河中分区	岡崎	83	87	82	1	0	6	0	0	88
	豊田	95	99	98	1	1	1	0	0	99
	岡崎南	68	72	69	0	0	3	0	0	72
	豊田西	107	107	105	0	2	0	0	0	105
	岡崎東	51	53	52	0	0	1	0	0	53
	豊田東	83	83	80	0	0	3	0	0	83
	岡崎城南	42	44	44	0	0	0	0	0	44
	豊田三好	22	23	22	0	0	1	0	0	23
	豊田中	42	43	34	0	0	9	0	0	43
	愛知三州	24	28	25	0	0	3	0	0	28
10RC	617	639	611	2	3	27	0	0	638	
西三河分区	刈谷	93	96	89	1	0	8	0	0	97
	安城	49	50	43	0	0	7	0	0	50
	西尾	75	77	73	0	0	4	0	0	77
	碧南	58	63	60	0	0	3	0	0	63
	西尾一色	20	20	18	0	0	2	0	0	20
	高浜	27	27	25	0	0	2	0	0	27
	知立	54	55	55	0	0	0	0	0	55
	西尾KIRARA	55	55	55	0	0	0	0	0	55
	三河安城	63	63	56	0	0	7	0	0	63
9RC	494	506	474	1	0	33	0	0	507	
合計	4,517	4,634	4,364	19	8	284	3	0	4,648	

9月集計	クラブ数	2023年7月1日の会員数			9月末 会員数	当月の会員増減数			7月1日からの会員増減数		
	84RC	会員数	内男性	4,246		会員数	内男性	11	会員数	内男性	118
		4,517	内女性	271		4,648	14	内女性	3	131	内女性